

第4回中小企業シミュレーション技術交流会開催報告

中小企業シミュレーション技術交流会を、ひろしまデジタルイノベーションセンター様と共催で2月2日(金)に開催いたしました。今回は、長野(第1回)、愛知(第2回)、新潟(第3回)に引き続き、第4回目の開催となりました。

参加人数は、合計64名(一般参加者48名、産応協委員・事務局10名、ひろしまデジタルイノベーションセンター3名、講師3名)でした。技術交流会後に開催した講師を交えた懇親会にも多くの方にご参加頂き、活発な情報交換が行われました。

《プログラム》

- | | |
|---|--------|
| ➤ 開会挨拶/本交流会開催趣旨・産応協の説明
産応協実行委員長(住友化学株) | 石田 雅也氏 |
| ➤ ひろしまデジタルイノベーションセンターの紹介
ひろしまデジタルイノベーションセンター所長 | 安藤 誠一氏 |
| ➤ 産応協アンケート分析による産業界の課題と動向
産応協実行委員(株日立製作所) | 佐々木直哉氏 |
| ➤ 「京」を中核とするHPCの産業利用について
一般財団法人高度情報科学技術研究機構産業利用推進室長 | 塩原 紀行氏 |
| ➤ 海外におけるHPC産業利用状況の調査報告
産応協企画委員(富士通株) | 金澤 宏幸氏 |
| ➤ 講演-1 CAEの実務適用の勘所 ~流れの解析を中心に~
国立研究開発法人 理化学研究所 情報基盤センター長 | 姫野龍太郎氏 |
| ➤ 講演-2 モデルベース開発がめざすべきもの
マツダ株式会社 統合制御システム開発本部長 | 原田 靖裕氏 |
| ➤ 講演-3 産応協のものづくりワークショップのご紹介
産応協実行委員(株IHI) | 海野 大氏 |



第40回スーパーコンピューティング・セミナー開催報告

今年度第3回目となるスーパーコンピューティング・セミナー（通算第40回）は、「AIのビジネス適用」をテーマに2月16日（金）にリファレンス新有楽町ビルにおいて開催されました。

参加者は、合計46名（一般参加者27名《正会員企業22名、非正会員企業5名》、企画委員4名、実行委員2名、セミナーWGメンバー5名、事務局及び補佐3名、講師5名）でした。今回のテーマは、産業界からも注目をされ始めている、非常にホットなテーマであり、講師の方々よりAI技術のビジネス活用や、AI技術の現状・今後の展望、AI技術とシミュレーション技術の融合による今後の利活用の拡がり等大変有意義なお話を伺うことができました。

《プログラム》

- AI技術活用に向けて ～AIのビジネス活用要諦～
アクセント株式会社デジタルコンサルティング本部 保科 学世
- AIを活用した画像解析プラットフォーム
エルピクセル株式会社研究事業本部 中尾 悠基
- 画像センシング技術におけるAI技術の役割と期待
オムロン株式会社技術・知財本部 諏訪 正樹
- AIの現状と今後の産業発展のために
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所
教授 山田 誠二
- ライフサイエンスにおけるAIとシミュレーションとの融合
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻臨床看護講座
教授 奥野 恭史



HPC産業利用ウィンタースクール開催報告

今年度第3回目となるHPC産業利用スクール（ウィンタースクール17）は、2015年度に取り上げて大変好評だったOpenFOAMをテーマに取り上げ、神奈川県のマホロバマインズ三浦において2月22日より1泊2日の日程で開催いたしました。

当日の参加者は、合計24名（一般参加者13名、産応協委員・事務局9名、講師2名）で、

二日間に亘り、若手技術者向けにC A Eの実務適用の勘所やP Cを利用した実習、業界の枠組みを越えた交流会と非常に中身の濃いスクールとなりました。

《プログラム》

- 【基調講演】C A Eの実務適用の勘所 ～流れの解析を中心に～
国立研究開発法人理化学研究所 情報基盤センター長 姫野 龍太郎氏

- 【講義&実習】 O p e n F O A Mを使ってみよう！
N Sプラント設計株式会社 春日 悠氏



第9回HPCものづくりワークショップ開催報告

第9回となるHPCものづくりワークショップは、2月23日（金）に東京大学生産技術研究所 革新的シミュレーション研究センターと共催で東大生産技術研究所のセミナー室をお借りして、開催されました。

当日の参加者は、合計18名（一般参加11名，産応協委員4名，東京大学3名）で、事例報告の他、ボックスファンのベンチマークの状況や今後進めるFEMベンチマークについて報告が行われ、意見交換が行われました。

またワークショップ終了後は、情報交換会を東大の先生方にも引き続きご参加を願い開催し、産学の交流を深める大変良い機会となりました。

《プログラム》

- 企業におけるシミュレーション活用事例の紹介
新日鐵住金株式会社 濱荻 健司氏

- ボックスファン・ベンチマークについて

- FEMベンチマークについて
公益財団法人鉄道総合技術研究所 高垣 昌和氏
東京大学生産技術研究所教授 奥田 洋司氏

- 国プロ開発アプリケーションの展開
東京大学生産技術研究所教授 加藤 千幸氏
東京大学生産技術研究所教授 吉川 暢宏氏

情報共有・連携

■ スパコンを知る集いin 大津 ～「京」からポスト「京」へ～

- 主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究機構
- 開催日時：2018年3月10日（土）13：20～16：00
- 開催場所：ピアザ淡海 ピアザホール（大津市におの浜1-1-20）
会場へのアクセスはこちら：<http://www.piazza-omi.jp/access/>
- 参加費：無料
- 詳細・申込：以下サイトより
<http://www.aics.riken.jp/shirutsudo/meeting29.html>

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】
住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階
電話：03-3435-5425 E-Mail：icscp_office@icscp.jp
担当：中川，滝口

以 上